

# 経理担当者が最低限知っておくべき 「税務の基礎知識」

～消費税、法人税、源泉所得税、印紙税の仕組みと重要ポイントを解説～

- 日 時 2020 年 7 月 7 日 ( 火 ) 10 : 00 ～ 17 : 00
- 会 場 名古屋中小企業投資育成(株) 研修室
- 講 師 監査法人東海会計社 代表社員 公認会計士・税理士 小島浩司 氏
- 対 象 者 新任経理担当者・若手経理担当者および税務の基礎を再確認したい方
- 持 ち 物 電卓、筆記用具
- 受 講 料
 

	投資先企業	投資先以外
1名	11,000 円	22,000 円

 消費税込み(昼食代を含みません)

## ● 研修のねらい

経理の仕事は、常に正確な処理を求められるものであり、その為にはある程度独力で処理ができる知識と能力が必要になります。また、税務署による税務調査や監査法人の監査を定期的にするため、会社法や税法のルールにのっとった処理をしていることが求められ、気を付けるべきポイントをしっかり押さえておくことでスムーズに仕事をすすめることができます。

今回のセミナーでは、経理処理に必要な消費税、法人税、源泉所得税および印紙税を中心に、経理担当者が最低限知っておくべき基本的な税務知識を、事例演習を交えながら、わかりやすく解説いたします。

## ● カリキュラム

※カリキュラムは一部変更させていただく場合がございます。ご了承くださいませようお願いいたします。

### 1. 日々の仕訳に不可欠な「消費税」の仕組みとポイント

- (1) 消費税はどのような仕組みと考え方で課税されるのか
- (2) 消費税の課税取引と非課税・不課税・免税取引とはどう違うのか
- (3) 消費税はどのように計算し、申告・納付するのか

### 2. 経理処理の基本である「法人税」の仕組みとポイント

- (1) 法人税はどのような仕組みと考え方で課税されるのか
- (2) 減価償却や少額減価償却資産はどのように処理したらよいのか
- (3) 役員の給与・賞与はどのように取扱われるのか
- (4) 交際費・会議費・福利厚生費はどのような違いがあるのか
- (5) 新型コロナウイルス感染症の影響に対応するための給付金や補助金はどのように取扱われるのか

### 3. 給与計算などの「源泉所得税」の仕組みとポイント

- (1) 源泉所得税はどのような仕組みと考え方で課税されるのか
- (2) 給与や賞与に係る源泉所得税はどのように計算するのか
- (3) 退職金の源泉所得税はどのように計算し源泉徴収するのか
- (4) 給与と一緒に支払われる通勤手当はどのように取り扱われるのか
- (5) 年末調整はどのように行うのか

### 4. 契約書などに必要な「印紙税」の仕組みとポイント

- (1) 印紙税はどのような仕組みと考え方で課税されるのか
- (2) 印紙を貼るべきものと貼らなくてもよいものとの区別はどのように判断するのか

